

株主の皆様へ

第143期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで



株式会社 豊田自動織機

TOYOTA INDUSTRIES CORPORATION

(証券コード 6201)

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。第143期中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、引き続き社会や経済に大きな影響を及ぼしており、当社も事業活動においてさまざまな影響を受けています。こうしたなか、業績悪化への対応として徹底した収益改善活動を実施しましたが、市場低迷の影響などにより当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から9月30日までの6カ月間)の業績は、減収減益となりました。中間配当金につきましては、前期に比べ1株につき10円減少の70円とさせていただきます。

今後も、新型コロナウイルスの影響の長期化などによる不透明な状況が続くことが予想されるなか、当社では、より強固な経営基盤を築き、企業価値の一層の向上に向け、グループの総力をあげて経営課題に取り組んでまいります。

まず、急激な事業環境の変化にも迅速に対応できるよう、リスク管理を強化するとともに、より筋肉質で強靱な企業体質への変革をはかるため、徹底した原価改善活動に加え、働き方改革などを通じて間接部門の生産性を向上させ、固定費の削減に努めてまいります。

また、デジタル技術やオープンイノベーションも積極的に活用して革新的な技術・商品開発を進め、事業の競争力を強化するとともに、さらなる成長に向けて取り組んでいく考えです。こうした事業展開を支えるため、多様な人材が能力を最大限に発揮できる組織・職場づくりを進めるとともに、自ら学び、考え、迅速に行動することができる人材を育成してまいります。

そして、安全をすべてに優先させた職場づくり、法令の遵守をはじめとしたコンプライアンスの徹底はもとより、社会貢献活動へも積極的に参画するなど、広く社会の信頼に応え、社会との調和ある成長をめざしてまいります。地球環境保全に対しては、2050年のCO₂ゼロ社会を見据えた取り組みをグループ全体で進めていきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年11月 取締役会長 **豊田 鐵郎** 取締役社長 **大西 朗**

連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を1,459億円(13%)下回る9,570億円となりました。利益につきましては、グループあげての原価改善活動の推進、原材料の値下がり、諸経費の減少がありましたものの、主に売上高の減少により、営業利益は前年同期を413億円(58%)下回る302億円、税引前利益は前年同期を428億円(40%)下回る652億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期を341億円(42%)下回る481億円となりました。また、1株当たり四半期利益は前年同期を110円下回る154円となりました。

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、連結売上高2兆円、営業利益850億円、税引前利益1,400億円、親会社の所有者に帰属する当期利益1,050億円に修正しております。

為替レートにつきましては、通期で1USドル106円、1ユーロ121円を前提としております。



取締役会長
豊田 鐵郎

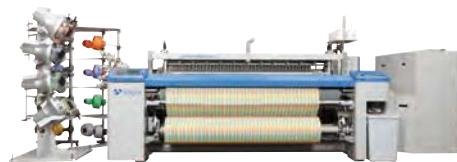
取締役社長
大西 朗

目次	
株主の皆様へ	1
連結業績の概況	2
事業別の概況	3,4
連結決算	5,6
連結財政状態計算書の概要	5
連結損益計算書の概要	6
中間配当について	6
トピックス	7,8
株式の状況	9
会社の情報	9
株式についてのご案内	10

事業別の概況

繊維機械

繊維機械におきましては、織機や繊維品質検査機器などが減少したことにより、売上高は前年同期を124億円(41%)下回る178億円となりました。



織機
紡機
糸品質測定機器・綿花格付機器

産業車両

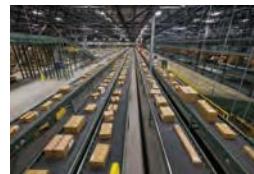
産業車両におきましては、eコマース市場の拡大などに伴い物流の機械化・自動化ニーズが一層高まっており、当社ではフォークリフト事業と物流ソリューション事業の連携を強化することで、さらなる成長をはかっています。こうしたなか、売上高につきましては、物流ソリューション事業は増収となりましたが、フォークリフトトラックの販売は市場減速に伴い欧州や北米などで減少したことにより、産業車両事業全体では前年同期を643億円(9%)下回る6,629億円となりました。



フォークリフトトラック



高所作業車

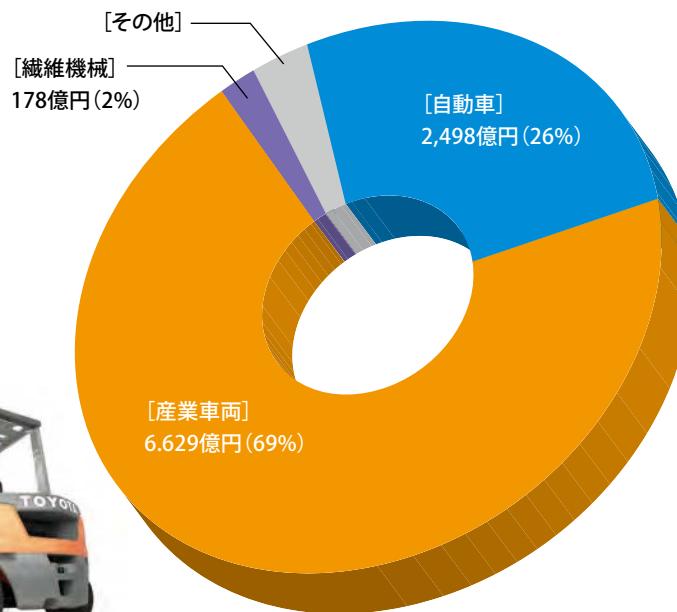


物流ソリューション



販売金融

第2四半期 売上高構成 ()は構成比
売上高 9,570億円



自動車

自動車におきましては、売上高は前年同期を654億円(21%)下回る2,498億円となりました。

このうち車両につきましては、RAV4が国内、海外向けともに減少したことにより、売上高は前年同期を51億円(11%)下回る412億円となりました。

エンジンにつきましては、GD型ディーゼルエンジンやM20A型およびA25A型ガソリンエンジンなどが減少したことにより、売上高は前年同期を107億円(17%)下回る510億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、北米や欧州などで減少したことにより、売上高は前年同期を439億円(26%)下回る1,254億円となりました。

電子機器・鋳造品ほかにつきましては、電子機器、鋳造品ともに減少したことにより、売上高は前年同期を57億円(15%)下回る321億円となりました。



車両
RAV4



エンジン
ディーゼルエンジン
ガソリンエンジン



カーエアコン用コンプレッサー



電子機器・鋳造品ほか
電子機器
エンジン用鋳造品

連結決算【国際会計基準(IFRS)】

連結財政状態計算書の概要 (単位:百万円)

	前期末 2020年3月31日現在	当第2四半期末 2020年9月30日現在	増減
資産			
流動資産	1,739,883	1,774,024	34,141
非流動資産	3,539,770	3,773,086	233,316
資産合計	5,279,653	5,547,111	267,458
負債及び資本			
負債			
流動負債	974,314	1,008,995	34,681
非流動負債	1,784,801	1,830,951	46,150
負債合計	2,759,115	2,839,946	80,831
資本			
親会社の所有者に帰属する持分			
資本金	80,462	80,462	—
資本剰余金	103,515	102,345	▲1,170
利益剰余金	1,267,521	1,290,888	23,367
自己株式	▲59,307	▲59,311	▲4
その他の資本の構成要素	1,046,614	1,211,214	164,600
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,438,807	2,625,600	186,793
非支配持分	81,730	81,564	▲166
資本合計	2,520,537	2,707,164	186,627
負債及び資本合計	5,279,653	5,547,111	267,458

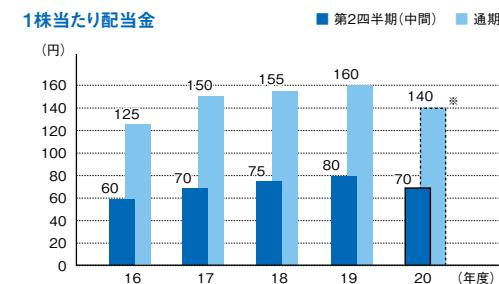
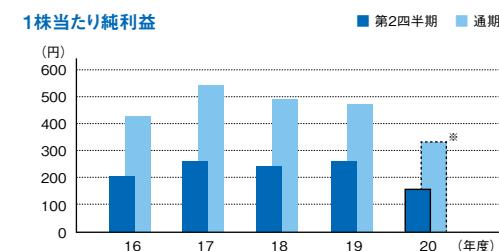
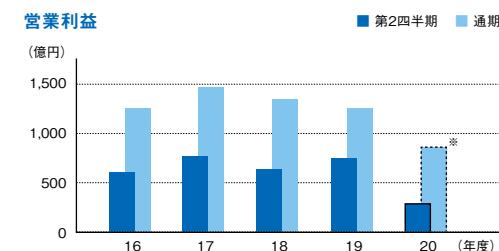
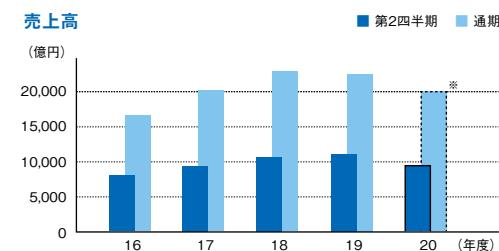
連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

	前第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	増減
売上高	1,102,951	957,007	▲145,944
営業利益	71,582	30,201	▲41,381
税引前利益	108,059	65,212	▲42,847
純利益	82,284	48,108	▲34,176

中間配当について

2020年10月29日開催の当社取締役会決議により2020年9月30日の最終の株主名簿に記載もしくは記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金をお支払いします。

中間配当金	効力発行日ならびに支払開始日
1株につき70円	2020年11月26日



※: 2020年度の通期業績および年間の配当金については見込みです。

2016年度末より国際会計基準(IFRS)を適用しており、2016年度第2四半期もIFRSベースに組み替えて表示しています。

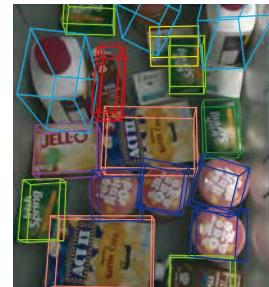
当社グループの総合力を活かした産業車両事業の展開

中長期的な世界経済の成長による物流量の増加に加え、物流現場での人件費上昇や労働力不足により、物流効率化のニーズが高まっています。また、eコマース市場の拡大に伴う物流の機械化・自動化など、ニーズの多様化も進んでいます。こうしたなか、当社は物流ソリューション事業をグローバルで強化するため、子会社である米国のバスティアン社およびオランダのファンダランデ社とともに、各々の強みを活かした活動を進めています。ここでは、3社が連携し事業拡大に取り組んでいる事例をご紹介します。



■ 画像認識技術の開発におけるバスティアン社とファンダランデ社の連携

物流センターの在庫を保管するケースから商品を取り出すピッキング工程において、さまざまな形状・材質の物を適切に取り出す作業の自動化には複雑・高精度な機能が求められるため、依然として人手が介在するケースが多くみられます。バスティアン社とファンダランデ社は各々進めていたピッキング自動化システムの開発を加速するため、共同開発チームを立ち上げました。物の位置や形状、姿勢を瞬時に把握する画像認識技術を中心に開発を行い、ピッキングロボットでの実証実験を重ねることで、早期実用化をめざしています。



▲ 画像認識のイメージ

■ 日本でのファンダランデ社と当社の連携

ファンダランデ社の重要顧客の1社であるA社は、国際宅配便などを扱う世界最大級の物流業者です。ファンダランデ社は世界各地にあるA社の物流センターのシステム構築を担ってきましたが、これまでは日本に拠点がなく、お客様の要望に応えられませんでした。こうしたなか、日本でもファンダランデ社のシステム導入・サポートが可能となるよう、トヨタL&Fとの連携体制を構築したことで、ソリューション提案の幅が大きく広がり、A社の物流センター構築プロジェクトの初受注につながりました。



▲ ファンダランデ社製クロスベルトソーター

販売好調のRAV4における当社の貢献

当社は2001年以降、長草工場（愛知県）でRAV4を生産しています。2018年12月に発売され、世界で高い人気を誇るRAV4は、新時代のSUVとしてあらゆるニーズに高いレベルで対応していることなどが評価され、トヨタ車で10年ぶりの「2019-2020日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。

2020年6月には、走行性能と環境性能を両立したRAV4プラグインハイブリッド車（PHV）もラインナップに加わり当社で生産しています。



▲ RAV4生産ライン

■ 当社商品の活躍

RAV4には、エンジン事業部、コンプレッサー事業部およびエレクトロニクス事業部のさまざまな商品が搭載されています。このうち、エレクトロニクス事業部の1,500W ACインバーターは、クルマから家電などに電力を供給できる外部給電機能を持ち、災害時やアウトドアで活躍しています。

RAV4に搭載されている主な当社商品



▲ 1,500W ACインバーター



▲ ESB27コンプレッサー
(電動タイプ)



▲ A25A型ハイブリッド車用
エンジン(2.5L)

■ 当社の役割の拡大

当社は、RAV4の製品企画の段階から携わり、外観のデザインを含めた設計から生産まで幅広く担当しています。また、2020年6月に発売された新型ハリアーのアップーボディー開発も担当しました。いずれの車種においても開発分野でトヨタ自動車より表彰を授与されるなど高い評価を得ています。

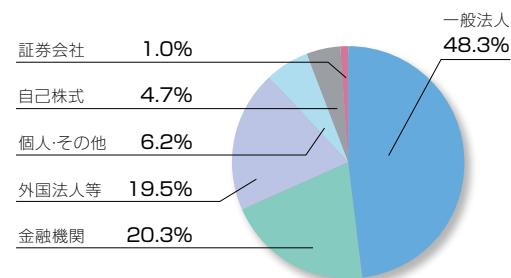
当社はトヨタ系ボディメーカーの中でトップクラスのS E Q C D (Safety: 安全、Environment: 環境、Quality: 品質、Cost: コスト、Delivery: 納期)の総合力と当社グループの連携により、スモールSUVの開発・生産拠点としてトヨタ自動車に貢献していきます。



株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	1,100,000,000株
発行済株式総数	310,482,935株 (自己株式 15,357,705株を除く)
株主数	15,203名

所有者別株式の状況



会社の情報 (2020年9月30日現在)

設立	1926年11月18日	従業員数	連結 66,271名、単独 14,275名
資本金	804億円	本社所在地	〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地 TEL 0566-22-2511 (代表)

取締役

取締役会長	豊田 鐵 郎
取締役社長	大西 朗
取締役副社長	佐々木 一衛
取締役副社長	佐々木 卓夫
取締役	水野 陽二郎
取締役	石崎 裕二
社外取締役(独立)	隅 修三
社外取締役(独立)	山西 健一郎
社外取締役	加藤 光久

監査役

常勤監査役	古川 真也
常勤監査役	渡部 亨
社外監査役(独立)	水野 明久
社外監査役(独立)	友添 雅直

経営役員 ※取締役を兼任

水野 陽二郎*	河井 康司
石崎 裕二*	Brett Wood
川口 真広	松本 洋
伊藤 浩一	大年 浩太
白浜 政則	栢岡 一成
志水 敏彦	

執行職

粥川 浩明	大武 憲生
稲川 透	赤塚 裕哉
若林 紀雄	山崎 陽一郎
松田 裕昭	原 荃太郎
一条 恒	水谷 信也
安井 伸友	熊澤 聡太郎
杉本 俊示	木全 春彦
宮島 久典	小林 博
大西 謙一	水藤 健
深川 博志	大石 武彦

株式についてのご案内

- 事業年度
4月1日から翌年3月31日まで
- 株主名簿管理人・特別口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 定時株主総会
6月
- 上記連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
- 配当金支払株主確定日
3月31日
なお、中間配当を実施するときは9月30日

単元未満株式買取・買増制度のご案内

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(100株未満)については市場で売買できません。

ご所有の単元未満株式の売買をお考えの場合は、以下の制度をご利用ください。

- 単元未満株式**買取**制度 単元未満株式を**当社にご売却**いただくことができます。
- 単元未満株式**買増**制度 単元株式(100株)にするために、不足分を**当社からご購入**いただくことができます。お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)までお問い合わせください。

特別口座の株式について

「特別口座」の株式は、単元株式(100株)であっても、特別口座のままでは市場で売買できません。

「特別口座」にご所有の単元株式について売買をお考えの場合は、「特別口座」から「証券口座」への株式のお振替をお願いいたします。

お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

株式に関する各種お手続きの窓口につきましては、株主様の株式の所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

ご所有されている株式の口座区分	お問い合わせ先
特別口座	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
証券口座	口座を開設されている証券会社※

※：未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

この中間報告書に含まれる将来に関する記述は、現在において入手可能な情報に基づき記載されたものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に係るリスクや不確実性により、記述と大きく異なる可能性があります。



▲共和工場(愛知県)でのフェイスシールド生産



▲工場所在自治体へのフェイスシールド寄付(愛知県東浦町)

 **株式会社 豊田自動織機**
TOYOTA TOYOTA INDUSTRIES CORPORATION

〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地
TEL 0566-22-2511(代表) FAX 0566-27-5650
ホームページ <https://www.toyota-shokki.co.jp/>